

平成29年度 指定管理業務の評価結果

1. 施設の概要

施設名	加西市民会館
所在地	加西市北条町古坂1丁目1番地
担当課	文化観光スポーツ課
主要施設	敷地面積7,970㎡ 延床面積5,982㎡ (文化ホール2,987㎡、コミュニティセンター2,995㎡)

2. 指定管理者

指定管理者	株式会社ケイミックスパブリックビジネス (旧株式会社ケイミックス)		
指定期間	平成28年4月1日～平成31年3月31日		
指定管理料	平成28年度(決算)	平成29年度(決算)	平成30年度(予算)
	42,598,000円	53,330,000円	53,853,000円

3. 施設の利用状況

施設名	平成28年度		平成29年度	
	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数
文化ホール	48件	3,608人	350件	34,712人
コミセン	3,361件	54,829人	4,777件	68,247人
自主事業	8回	2,997人	10回	6,942人
開催講座	26講座	587人	40講座	944人

4. 評価結果

評価項目	評価	評価理由
1. 事業計画の達成度	A	文化ホールの改修工事が完了し、市制50周年記念行事等の影響もあり、文化ホールを利用した事業が前年比962%と大幅に増加した。コミセン利用者も増加に転じた。自主事業にも工夫を凝らし、利用者数、利用率ともに昨年比124%に増加した。また、施設供用開始時間の前倒しにも柔軟に対応している。
施設利用者数および施設の利用率は向上しているか。		
事業計画どおりに自主事業が実施されたか、また自主事業の内容は適正であったか。 施設の設置目的を達成できているか		
2. 利用者の満足度	A	利用者の苦情・要望にも迅速かつ丁寧に対応し、市担当課とも適切に連携した結果、苦情を訴えた方にも一定の理解を得られた。また、自主事業の公演出演者への交渉により市民団体向けの指導を実現させるなど、利用者のニーズを的確に把握し、高い評価を得ている。
利用者が利用しやすい環境づくりなどサービスの質の向上が図られているか。		
利用者の意見・要望を把握し運営に反映しているか、また苦情等へ適切に対応しているか。 施設の平等利用について適切に対応されているか。		
3. 適正な管理運営	A	法令を遵守し、本社の指導監督のもと職員研修、消防訓練や設備点検等を適正に実施し、今年度はサービス介助士の資格者が2名配置されるなど、質の高い管理運営を行っている。また館内外の清掃管理には非常に気を配られており、施設は常に清潔に保たれている。市担当課への連絡について、月例報告以外にも、設備や事業等の細やかな報告・相談がなされており、市からの照会事項も速やかに回答が得られるなど、十分な連携が図られている。
施設の管理運営に必要な許認可を受けているか、また、必要な有資格者等を配置しているか		
人員配置および職員管理体制が適切であるか、また各種研修等により職員の資質の向上が図られているか。		
個人情報適切に取り扱われているか。		
警備体制、事故防止等のための安全対策および防犯防災体制が十分に整っているか。		
施設・設備の法定点検等が法令基準や事業計画に基づき適切に実施されているか、また修繕や調整が適切に実施されているか。		
利用者が快適に利用できるよう施設・設備等の清掃、剪定、草刈等が実施されているか。		
業務の再委託は適切な範囲か、また再委託した業務を適切に管理しているか。		
緊急時の連絡や日常の報告など市との連絡・調整は十分に行われているか。		

評価項目	評価	評価理由
4. 地域貢献	B	物品の購入などの取引には市内業者を利用するよう意識されている。また「トライやるウィーク」の生徒受入れに丁寧に取り組むなど、市主催事業へも協力的であり、自主事業における公演や講座について、地元のニーズを捉え、質の高い公演を低価格で開催するなど、地元への貢献について積極的である。
地域の団体や住民、関係機関と連携し、地域に密着した事業を展開しているか。 雇用や物品購入において、地域住民や地元企業を活用しているか。		
5. 管理運営の効率性と収支状況	B	全施設の供用可能な年となり、予算額も増額計上されていたが、電力会社の変更等の努力により、光熱水費の伸びは大幅に抑えられている。また文化ホールが通年使用可能となり、自主公演事業も積極的に実施し、予算を大幅に上回る収入増を達成している。
経費の縮減や収入増加につながる取り組みを行っているか。 指定管理料の適切な執行など収支状況は適切であるか。		
総合評価	A	4月の分社化の際には、迅速な対応により、支障なく事業を継続され、7月の館長異動以後は、より丁寧な報告等により市との連携を密に図った。全館開館となり、利用者増に伴う苦情にも誠実な対応により理解を得られている。現場はもちろんのこと、本社も含めて質の高い管理運営については、評価に値する。

【今後（次年度以降）の課題等】

来年度はコミュニティセンター部分の耐震改修工事が始まり、年度途中からは文化ホールのみ開館となるため、利用者との調整や自主事業の縮小が必須となり、文化ホール単体での事業の運営にも困難が予想される。イレギュラーな運営となるため、市との連携を密に図りつつ、影響を最小限に抑える効果的な施設活用と市民ニーズに応じた事業展開に期待したい。

S：協定書、業務仕様書、事業計画書（以下「協定書等」という。）を上回る取組がなされており管理運営状況は極めて良好である。

A：協定書等のおりの取組みがされており、管理運営状況は良好である。

B：概ね協定書等のおりの取組がされており、管理運営状況も適正である。

C：協定書等の内容を一部下回っている項目があり、改善が必要と認められる点がある。

D：協定書等の内容を下回っており、かなりの部分において改善が必要である。

【総合評価の評価】

S：各項目の評価がA以上でSを含む場合

A：各項目の評価がB以上でSまたはAを3つ以上含む場合

B：各項目の評価がB以上でSまたはAが3つ未満の場合

C：各項目にCが含まれる場合（Dを含む場合を除く）

D：各項目にDが含まれる場合

平成29年度 指定管理業務の評価結果

1. 施設の概要

施設名	加西市立善防園
所在地	加西市西笠原町172-142
担当課	地域福祉課
主要施設	敷地面積8411.54㎡ 延床面積939.39㎡

2. 指定管理者

指定管理者	社会福祉法人加西市社会福祉協議会		
指定期間	平成28年4月1日～平成31年3月31日		
指定管理料	平成28年度（決算）	平成29年度（決算）	平成30年度（予算）
	95,696,543円	108,267,176円	101,400,000円

3. 施設の利用状況

施設名	平成28年度		平成29年度	
	開園日数	延利用者数	開園日数	延利用者数
善防園	253日	11,961人	257日	11,658人

4. 評価結果

評価項目	評価	評価理由
1. 事業計画の達成度	B	利用率は昨年度と比べてほぼ横ばい状態であり、利用率も落ち着いている。自主事業であるガーデンパーティーの開催も例年通り実施した。
施設利用者数および施設の利用率は向上しているか。		
事業計画どおりに自主事業が実施されたか、また自主事業の内容は適正であったか。		
施設の設置目的を達成できているか		
2. 利用者の満足度	B	利用者の障害の特性に応じた空間づくりや、作業環境の改善を図り、居心地の良さ、作業効率アップにつなげている。アンケートもテーマを変えて2カ月に1度実施し、高い満足度を得ている。
利用者が利用しやすい環境づくりなどサービスの質の向上が図られているか。		
利用者の意見・要望を把握し運営に反映しているか、また苦情等へ適切に対応しているか。		
施設の平等利用について適切に対応されているか。		
3. 適正な管理運営	B	人員配置は、国の配置基準を満たしており、サービスを提供するにあたり、十分な体制を確保している。事業所内の研修を20回実施し、事業所外の研修にも26回参加するなど、職員資質の向上に努めている。設備についても、出入口扉の改修、シャワー室や給湯設備の修繕を行い、事故防止や衛生環境の開園を図った。施設周囲の環境整備については、職員による剪定や草刈り等を実施するとともに、保護者会による奉仕作業により清掃活動を行った。
施設の管理運営に必要な許認可を受けているか、また、必要な有資格者等を配置しているか		
人員配置および職員管理体制が適切であるか、また各種研修等により職員の資質の向上が図られているか。		
個人情報適切に取り扱われているか。		
警備体制、事故防止等のための安全対策および防犯防災体制が十分に整っているか。		
施設・設備の法定点検等が法令基準や事業計画に基づき適切に実施されているか、また修繕や調整が適切に実施されているか。		
利用者が快適に利用できるよう施設・設備等の清掃、剪定、草刈等が実施されているか。		
業務の再委託は適切な範囲か、また再委託した業務を適切に管理しているか。		
緊急時の連絡や日常の報告など市との連絡・調整は十分に行われているか。		

評価項目	評価	評価理由
4. 地域貢献	A	ガーデンパーティーを開催し、利用者、保護者、ボランティア、地域住民の交流を図った。ボランティアグループの協力を得ながら、余暇活動の充実を図った。雇用についても市民の雇用をできる限り推進した。
地域の団体や住民、関係機関と連携し、地域に密着した事業を展開しているか。 雇用や物品購入において、地域住民や地元企業を活用しているか。		
5. 管理運営の効率性と収支状況	B	年間29回のバザーに出店し、収入増に努めた。また、特殊建物定期検査やバス旅行の実施については、競争入札をするなど経費の削減にも努めている。
経費の縮減や収入増加につながる取り組みを行っているか。 指定管理料の適切な執行など収支状況は適切であるか。		
総合評価	B	利用者の特性に配慮することを一番に考え、地域住民やボランティア、保護者の協力を得ながら事業運営に取り組んでいる。利用者一人一人の意思決定を大切にし、できる限り本人の望む支援を実施している。

【今後（次年度以降）の課題等】

利用者も年々高齢化が進んでいる。また、障害の程度も重度化してきている現実を踏まえ、その状況に応じた支援が望まれる。これらに対応した研修の実施や、職員配置について考慮する等の対策をお願いしたい。

【各項目の評価】

S：協定書、業務仕様書、事業計画書（以下「協定書等」という。）を上回る取組みがなされており管理運営状況は極めて良好である。

A：協定書等のおおりの取組みがされており、管理運営状況は良好である。

B：概ね協定書等のおおりの取組みがされており、管理運営状況も適正である。

C：協定書等の内容を一部下回っている項目があり、改善が必要と認められる点がある。

D：協定書等の内容を下回っており、かなりの部分において改善が必要である。

【総合評価の評価】

S：各項目の評価がA以上でSを含む場合

A：各項目の評価がB以上でSまたはAを3つ以上含む場合

B：各項目の評価がB以上でSまたはAが3つ未満の場合

C：各項目にCが含まれる場合（Dを含む場合を除く）

D：各項目にDが含まれる場合

平成29年度 指定管理業務の評価結果

1. 施設の概要

施設名	加西市古法華自然公園研修施設
所在地	加西市中山町、東剣坂町、西長町
担当課	農政課
主要施設	敷地面積 約150ha 研修センター、公園施設

2. 指定管理者

指定管理者	株式会社清光社		
指定期間	平成28年4月1日～平成31年3月31日		
指定管理料	平成28年度（決算）	平成29年度（決算）	平成30年度（予算）
	7,062,000円	7,020,000円	6,980,000円

3. 施設の利用状況

	平成28年度	平成29年度
施設名	利用者（人）	利用者（人）
キャンプ場	10,012	12,402
B B Q場	3,026	4,246
ウォーキング等	49,610	47,520

4. 評価結果

評価項目	評価	評価理由
1. 事業計画の達成度	A	キャンプ場、B B Q場ともに利用者数は増加している。GWのイベント時には、HPで告知、現地でチラシを配布することにより、延べ400名を超える参加者を集客した。事前に市と情報共有すべき課題もあったが、広大な施設を利用者が快適に過ごせるように管理できている。
施設利用者数および施設の利用率は向上しているか。		
事業計画どおりに自主事業が実施されたか、また自主事業の内容は適正であったか。 施設の設置目的を達成できているか		
2. 利用者の満足度	A	平成26年度よりアンケート調査を開始し、利用者の苦情対応については誠実に対応ができています。利用者が利用しやすい環境づくりは適切に行われている。
利用者が利用しやすい環境づくりなどサービスの質の向上が図られているか。		
利用者の意見・要望を把握し運営に反映しているか、また苦情等へ適切に対応しているか。 施設の平等利用について適切に対応されているか。		
3. 適正な管理運営	B	施設の管理運営については、適正な人員配置を行い、GW等の長期休暇時に必要な人員を集中して配置し作業に当たっている。特に樹木の伐採及び除草剪定作業により、良好な景観整備に貢献したことは評価できる。平成29年度にキャンプ場内に炊事棟を建設したが、使用後に残飯を放置したまま帰る利用者もいるので、公園利用者へ注意を喚起する必要がある。緊急時の対応や報告は適切である。
施設の管理運営に必要な許認可を受けているか、また、必要な有資格者等を配置しているか		
人員配置および職員管理体制が適切であるか、また各種研修等により職員の資質の向上が図られているか。		
個人情報が適切に取り扱われているか。		
警備体制、事故防止等のための安全対策および防犯防災体制が十分に整っているか。		
施設・設備の法定点検等が法令基準や事業計画に基づき適切に実施されているか、また修繕や調整が適切に実施されているか。		
利用者が快適に利用できるよう施設・設備等の清掃、剪定、草刈等が実施されているか。		
業務の再委託は適切な範囲か、また再委託した業務を適切に管理しているか。 緊急時の連絡や日常の報告など市との連絡・調整は十分に行われているか。		

評価項目	評価	
4. 地域貢献	B	GW中には、地元野菜の販売、親子で取り組めるワークショップ等を実施し市内外からの集客に貢献している。昨年度同様、ハイキング大会を企画するなど、積極的に市と連携している。
地域の団体や住民、関係機関と連携し、地域に密着した事業を展開しているか。		
雇用や物品購入において、地域住民や地元企業を活用しているか。		
5. 管理運営の効率性と収支状況	B	無料施設であるため、増収対策は見込めない。計画的な自主事業の実施が不十分であり、収支改善は難しい。
経費の縮減や収入増加につながる取り組みを行っているか。		
指定管理料の適切な執行など収支状況は適切であるか。		
総合評価	B	広大な施設の管理運営について、ある程度対応できているが、平成29年度に新設した炊事棟の維持管理にも注意して取り組んでいく必要がある。

【今後（次年度以降）の課題等】

- ・利用者のアンケート結果に基づき、より良好な公共施設となるよう運営管理に反映させていくこと
- ・より積極的に広報活動に取り組み、地域と連携したイベントを開催して、古法華自然公園の良さを市内外に発信していくこと
- ・繁忙期（GW等）における駐車料金徴収の対応について
- ・有料化に向けた対応について

【各項目の評価】

- S：協定書、業務仕様書、事業計画書（以下「協定書等」という。）を上回る取組みがなされており管理運営状況は極めて良好である。
A：協定書等のおおりの取組みがされており、管理運営状況は良好である。
B：概ね協定書等のおおりの取組みがされており、管理運営状況も適正である。
C：協定書等の内容を一部下回っている項目があり、改善が必要と認められる点がある。
D：協定書等の内容を下回っており、かなりの部分において改善が必要である。

【総合評価の評価】

- S：各項目の評価がA以上でSを含む場合
A：各項目の評価がB以上でSまたはAを3つ以上含む場合
B：各項目の評価がB以上でSまたはAが3つ未満の場合
C：各項目にCが含まれる場合（Dを含む場合を除く）
D：各項目にDが含まれる場合

平成29年度 指定管理業務の評価結果

1. 施設の概要

施設名	加西市都市公園
所在地	市内12カ所
担当課	都市計画課
主要施設	丸山総合公園、ハイツ第1公園、ハイツ第2公園、さつき公園、朝妻公園、曾根公園、吉本公園、網引公園、常吉ふれあい公園、井ノ岡公園、大坪公園、網引緑地

2. 指定管理者

指定管理者	神姫バスグループ共同事業体		
指定期間	平成28年4月1日～平成31年3月31日		
指定管理料	平成28年度(決算)	平成29年度(決算)	平成30年度(予算)
	16,000,000円	16,000,000円	16,000,000円

3. 施設の利用状況

施設名	平成28年度		平成29年度	
	許可申請件数	利用人数	許可申請件数	利用人数
丸山総合公園	106	22,858	50	28,042
ハイツ第2公園	31	1,819	42	2,139
朝妻公園	361	7,391	464	8,720
吉本公園	1	500	27	1,260
さつき公園	0	0	0	0
合計	499	32,568	583	40,161

4. 評価結果

評価項目	評価	評価理由
1. 事業計画の達成度	A	公園の利用者数は前年度に比べて増加している。自主事業については、季節に応じたその時々々の自然環境を活かし、子供からお年寄りまで幅広い年齢層が気軽に参加できるように事業を企画することにより、公園利用者の増加へのきっかけづくりに取り組んでいた。概ね事業計画どおりに実施できていた。
施設利用者数および施設の利用率は向上しているか。		
事業計画どおりに自主事業が実施されたか、また自主事業の内容は適正であったか。		
施設の設置目的を達成できているか		
2. 利用者の満足度	B	ホームページ、施設案内パンフレット等を使い、利用者への情報提供に努めていた。意見箱を設置し、利用者からの意見や要望に対して、迅速に対応するとともに、回答については掲示板に掲示していた。
利用者が利用しやすい環境づくりなどサービスの質の向上が図られているか。		
利用者の意見・要望を把握し運営に反映しているか、また苦情等へ適切に対応しているか。		
施設の平等利用について適切に対応されているか。		
3. 適正な管理運営	B	セルフモニタリングや研修会を実施し、公園スタッフの知識や技能の向上に努めた。また、安全管理や危機対応に関するマニュアルに基づき公園利用者の安全確保に努めた。H29年度後半からスタッフを1名増員し、市内都市公園の施設点検や清掃のための巡回回数を増やした。草刈りや剪定を計画的に行うことで、景観に配慮し、公園利用の快適性を充実させていた。月1回の市担当課との連絡会を行った。苦情、修繕などについては、随時担当課への報告をもらっていた。
施設の管理運営に必要な許認可を受けているか、また、必要な資格者等を配置しているか		
人員配置および職員管理体制が適切であるか、また各種研修等により職員の資質の向上が図られているか。		
個人情報適切に取り扱われているか。		
警備体制、事故防止等のための安全対策および防犯防災体制が十分に整っているか。		
施設・設備の法定点検等が法令基準や事業計画に基づき適切に実施されているか、また修繕や調整が適切に実施されているか。		
業務の再委託は適切な範囲か、また再委託した業務を適切に管理しているか。		
緊急時の連絡や日常の報告など市との連絡・調整は十分に行われているか。		

評価項目	評価	評価理由
4. 地域貢献	B	施設スタッフとして地元住民を雇用すると共に備品や消耗品は市内の店から購入していた。自主事業では、市の運動指導員と連携してノルディックウォーキング教室を開催するなど、関係機関とも連携しながら地域に密着した事業を展開していた。
地域の団体や住民、関係機関と連携し、地域に密着した事業を展開しているか。		
雇用や物品購入において、地域住民や地元企業を活用しているか。		
5. 管理運営の効率性と収支状況	B	都市公園の管理は、収入増加につながる取組が行いにくい業務である。老朽化した施設の修繕や安全管理を行うなど、限られた予算内で運営経費を抑え、ソフト事業に取り組んでいた。
経費の削減や収入増加につながる取り組みを行っているか。		
指定管理料の適切な執行など収支状況は適切であるか。		
総合評価	B	都市公園の安全性、快適性を維持しながら、新たな自主事業を行うなど利用者サービスの向上を図っていた。

【今後（次年度以降）の課題等】

前年度に引き続き、平成29年度についても、大きな問題なく管理運営を行っていた。経年劣化の進んだ施設が増加しており、適時の修繕や利用者の安全確保が第一の課題となっている。また、剪定作業の実施と伐採した枝葉のチップ化による環境対策を実施するとともに、丸山総合公園の自然環境を活かした集客の図れる新たな自主事業の企画運営を行うことで、前年度以上の利用者数増加及び利用満足度の向上に取り組んでいく必要があると考えている。

S：協定書、業務仕様書、事業計画書（以下「協定書等」という。）を上回る取組みがなされており管理運営状況は極めて良好である。

A：協定書等のおりの取組みがされており、管理運営状況は良好である。

B：概ね協定書等のおりの取組みがされており、管理運営状況も適正である。

C：協定書等の内容を一部下回っている項目があり、改善が必要と認められる点がある。

D：協定書等の内容を下回っており、かなりの部分において改善が必要である。

【総合評価の評価】

S：各項目の評価がA以上でSを含む場合

A：各項目の評価がB以上でSまたはAを3つ以上含む場合

B：各項目の評価がB以上でSまたはAが3つ未満の場合

C：各項目にCが含まれる場合（Dを含む場合を除く）

D：各項目にDが含まれる場合

平成29年度 指定管理業務の評価結果

1. 施設の概要

施設名	加西市体育施設及びランドマーク展望台
所在地	市内10施設
担当課	文化観光スポーツ課
主要施設	加西勤労者体育センター、加西テニスコート、加西球場、多目的グラウンド、加西市民グラウンド、屋内ゲートボール場スパーク加西、グリーンスポーツ広場アクアス加西、加西南テニスコート、ぜんぼうグリーンパーク、ランドマーク展望台

2. 指定管理者

指定管理者	特定非営利活動法人加西市体育協会		
指定期間	平成28年4月1日～平成31年3月31日		
指定管理料	平成28年度（決算）	平成29年度（決算）	平成30年度（予算）
	30,401,520円	28,601,520円	28,601,520円

3. 施設の利用状況

施設名	平成28年度		平成29年度	
	利用件数	利用者数	利用件数	利用者数
体育センター	1,990	18,697	2,362	19,625
テニスコート	1,322	8,024	1,249	7,793
加西球場	186	10,112	167	14,233
市民グラウンド	120	8,646	121	8,360
多目的グラウンド	689	12,153	558	9,976
すぱーく加西	454	5,271	404	4,939
アクアス加西	449	7,731	1,054	8,200
加西南テニスコート	357	2,482	425	2,821
南多目的広場	100	3,103	119	2,896
ぜんぼうグリーンパーク	92	7,677	88	7,450
ランドマーク展望台	-	6,164	-	6,104
合計	5,759	90,060	6,547	92,397

4. 評価結果

評価項目	評価	評価理由
1. 事業計画の達成度	A	事業計画書通りの運営ができていた。施設利用件数は前年度比114%、利用者数は103%と増加している。自主事業の卓球教室は年間50回、通年実施しており、参加者数は延べ887名となっている。施設の特性を活かした管理運営ができており、不具合発生時の対応は迅速である。
施設利用者数および施設の利用率は向上しているか。		
事業計画どおりに自主事業が実施されたか、また自主事業の内容は適正であったか。		
施設の設置目的を達成できているか		

評価項目	評価	評価理由
2. 利用者の満足度	B	アンケート調査による利用者満足度は高かった。また、ご意見箱設置により利用者の要望、意見などの把握を行っている。苦情等への対応も適切であった。
利用者が利用しやすい環境づくりなどサービスの質の向上が図られているか。		
利用者の意見・要望を把握し運営に反映しているか、また苦情等へ適切に対応しているか。		
3. 適正な管理運営	B	備品及び物品の管理は適切になされており、協定に則した軽微な修繕は指定管理者が迅速に対応していた。天然芝グラウンドの管理についても、専門知識を勉強し適切な維持管理を行っている。また、グラウンド利用者とも良好な関係を築き、施設の利用時間や閉鎖時期を遵守できている。体育施設管理士や体育施設運営士の資格を取得し、より適正な施設管理を目指している。
施設の管理運営に必要な許認可を受けているか、また、必要な有資格者等を配置しているか		
人員配置および職員管理体制が適切であるか、また各種研修等により職員の資質の向上が図られているか。		
個人情報適切に取り扱われているか。		
警備体制、事故防止等のための安全対策および防犯防災体制が十分に整っているか。		
施設・設備の法定点検等が法令基準や事業計画に基づき適切に実施されているか、また修繕や調整が適切に実施されているか。		
利用者が快適に利用できるよう施設・設備等の清掃、剪定、草刈等が実施されているか。		
業務の再委託は適切な範囲か、また再委託した業務を適切に管理しているか。		
緊急時の連絡や日常の報告など市との連絡・調整は十分に行われているか。		
4. 地域貢献	S	地元雇用は100%であり、施設の修繕や物品購入も地元業者を活用している。体育協会加盟団体と連携した施設利用を展開し、利用者増加に向けた取り組みができています。
地域の団体や住民、関係機関と連携し、地域に密着した事業を展開しているか。		
雇用や物品購入において、地域住民や地元企業を活用しているか。		
5. 管理運営の効率性と収支状況	A	新電力の導入や漏水箇所の修繕などを行い光熱費の削減に努めている。施設利用料も当初予算以上の執行となり収益増加の取組ができています。
経費の削減や収入増加につながる取り組みを行っているか。		
指定管理料の適切な執行など収支状況は適切であるか。		
総合評価	A	施設の修繕は迅速に行われていた。ランドマーク展望台周辺の間伐材を利用して栽培したシイタケ、グリーンカーテンのゴーヤを振舞うなど利用者目線に立ったユニークな取組を行い施設のイメージアップを図っている。また、アラジスタジアムやすばく加西に掲示板を設置し、新たな情報発信の場を設けた。予算も適正に執行され運営状況は良好である。

【今後（次年度以降）の課題等】

スポーツ団体と連携した自主事業の充実を図る必要がある。
アンケート調査の回数を増やして、利用者ニーズの把握を行う必要がある。

【各項目の評価】

S：協定書、業務仕様書、事業計画書（以下「協定書等」という。）を上回る取組がなされており管理運営状況は極めて良好である。

A：協定書等のおおりの取組がされており、管理運営状況は良好である。

B：概ね協定書等のおおりの取組がされており、管理運営状況も適正である。

C：協定書等の内容を一部下回っている項目があり、改善が必要と認められる点がある。

D：協定書等の内容を下回っており、かなりの部分において改善が必要である。

【総合評価の評価】

S：各項目の評価がA以上でSを含む場合

A：各項目の評価がB以上でSまたはAを3つ以上含む場合

B：各項目の評価がB以上でSまたはAが3つ未満の場合

C：各項目にCが含まれる場合（Dを含む場合を除く）

D：各項目にDが含まれる場合

平成29年度 指定管理業務の評価結果

1. 施設の概要

施設名	加西市玉丘史跡公園
所在地	加西市玉丘町76番地
担当課	生涯学習課
主要施設	公園面積6.2ha

2. 指定管理者

指定管理者	株式会社清光社		
指定期間	平成28年4月1日～平成31年3月31日		
指定管理料	平成28年度（決算）	平成29年度（決算）	平成30年度（予算）
	6,480,000円	6,480,000円	6,480,000円

3. 施設の利用状況

施設名	平成28年度		平成29年度	
	利用団体	利用者数	利用団体	利用者数
公園		31,553		36,160
グランドゴルフ	7組	260	9組	306

4. 評価結果

評価項目	評価	評価理由
1. 事業計画の達成度	B	平成29年度の利用者数は36,160人であり、昨年度に比べ、利用者数が15%の増となっており評価できる。自主事業は、計画書では5件の企画が予定されていたが、3企画が実施された。計画時に内容未定で定期開催で行うとされていた事業が全く開催されておらず、減点材料となった。
施設利用者数および施設の利用率は向上しているか。		
事業計画どおりに自主事業が実施されたか、また自主事業の内容は適正であったか。		
施設の設置目的を達成できているか		
2. 利用者の満足度	B	公園ガイダンス施設内にアンケートBOXを設置し、利用者の要望・意見の把握を実施している。施設の平等利用については適切に対応されている。
利用者が利用しやすい環境づくりなどサービスの質の向上が図られているか。		
利用者の意見・要望を把握し運営に反映しているか、また苦情等へ適切に対応しているか。		
施設の平等利用について適切に対応されているか。		
3. 適正な管理運営	B	大型遊具の導入により、幼児等を伴った親子連れの来園者が増加したが、安全面の注意喚起看板の設置など、安全対策、施設点検などは適切に行われた。昨年度から健康遊具も設置され点検器具が増えたが、適切に対処できている。ゲリラ豪雨等による路盤復旧にうまく対応できていない。今年度は大きな事故・事件も無く適切に対応できている。公園内の植栽管理は順次行われている。
施設の管理運営に必要な許認可を受けているか、また、必要な有資格者等を配置しているか		
人員配置および職員管理体制が適切であるか、また各種研修等により職員の資質の向上が図られているか。		
個人情報適切に取り扱われているか。		
警備体制、事故防止等のための安全対策および防犯防災体制が十分に整っているか。		
施設・設備の法定点検等が法令基準や事業計画に基づき適切に実施されているか、また修繕や調整が適切に実施されているか。		
利用者が快適に利用できるよう施設・設備等の清掃、剪定、草刈等が実施されているか。		
業務の再委託は適切な範囲か、また再委託した業務を適切に管理しているか。		
緊急時の連絡や日常の報告など市との連絡・調整は十分に行われているか。		

評価項目	評価	評価理由
4. 地域貢献	B	一部外部委託には、地元のシルバー人材センターを活用している。
地域の団体や住民、関係機関と連携し、地域に密着した事業を展開しているか。 雇用や物品購入において、地域住民や地元企業を活用しているか。		
5. 管理運営の効率性と収支状況	B	概ね適切に執行されている。
経費の縮減や収入増加につながる取り組みを行っているか。 指定管理料の適切な執行など収支状況は適切であるか。		
総合評価	B	アンケート調査の実施や自主事業等の予定数実施など、改善が行われている。 事業計画に基づき、概ね適切に実施されているが、自主事業実施に関しては改善の必要がある。

【今後（次年度以降）の課題等】

報告・書類提出等、事務レベルの即応性に改善の余地がある。
事業計画にあげた自主事業の計画的な実施が望まれる。
H28・29と市の直接執行で修繕を行ったが、路盤の復旧については指定管理者が逐次能動的に関わる必要がある。

【各項目の評価】

- S：協定書、業務仕様書、事業計画書（以下「協定書等」という。）を上回る取組みがなされており管理運営状況は極めて良好である。
A：協定書等のおおりの取組みがされており、管理運営状況は良好である。
B：概ね協定書等のおおりの取組みがされており、管理運営状況も適正である。
C：協定書等の内容を一部下回っている項目があり、改善が必要と認められる点がある。
D：協定書等の内容を下回っており、かなりの部分において改善が必要である。

【総合評価の評価】

- S：各項目の評価がA以上でSを含む場合
A：各項目の評価がB以上でSまたはAを3つ以上含む場合
B：各項目の評価がB以上でSまたはAが3つ未満の場合
C：各項目にCが含まれる場合（Dを含む場合を除く）
D：各項目にDが含まれる場合